

2022年度 学校評価 保護者・児童アンケート

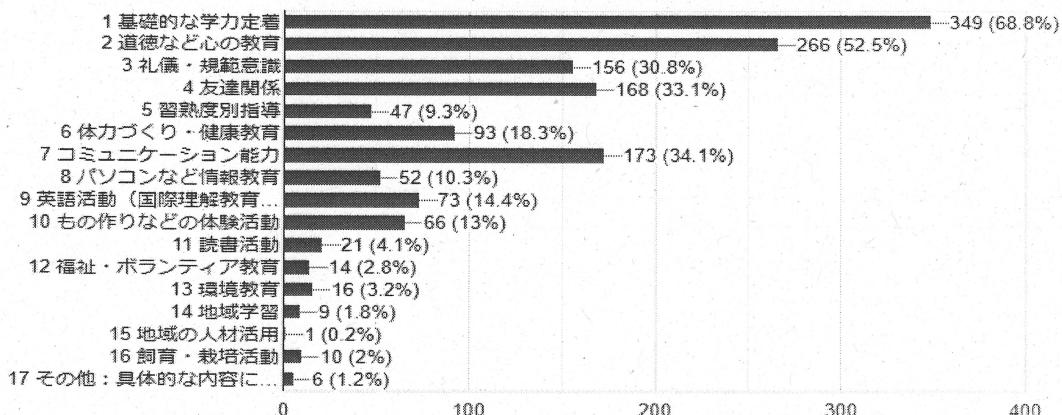
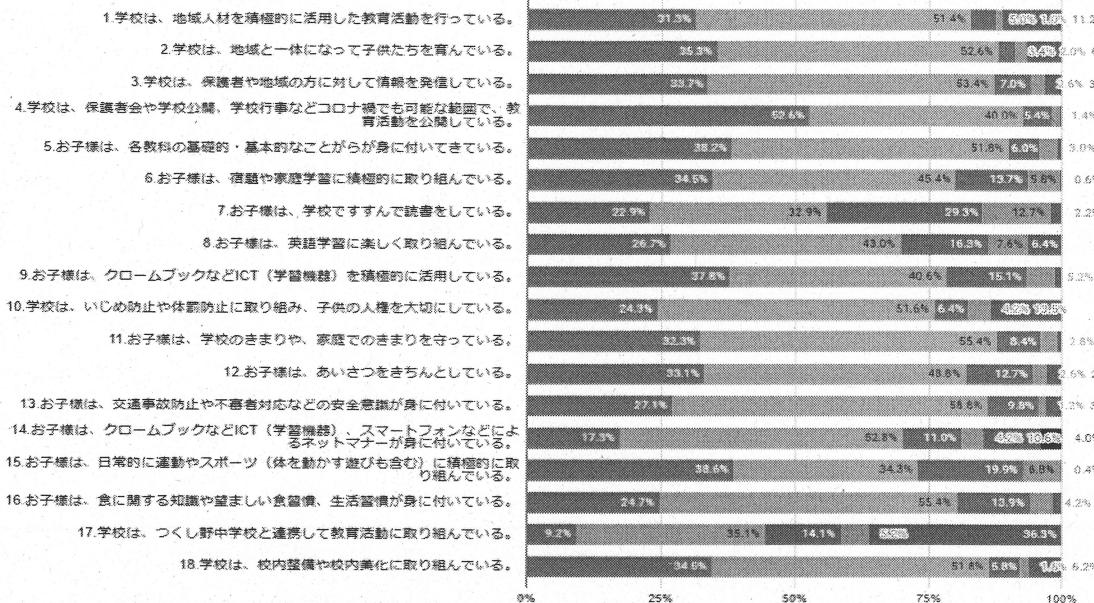
2023.1.31

町田市立鶴間小学校

アンケート1
集計結果

2
本校に期待する教育

■ 1 そう思う ■ 2どちらかといえば、そう思う ■ 3どちらかといえば、そう思わない ■ 4 そう思わない ■ 5わからない ■ 6 使用する機会がない



アンケート1について

肯定的回答（A+B）の割合が85%以上の項目は、設問2、3、4、5、11、13、18の7項目でした。今後も、肯定的な回答の割合が高い状態を維持できるよう、取組の継続や改善を図ってまいります。

昨年度との比較でみると、1「地域人材を生かした教育活動」が+7ポイント、9「ICTを積極的に活用」が+11ポイント、10「いじめ防止・・・子供の人権を大切にしている」が+9ポイント、14「ネットマナー」が+6ポイント、17「つくし野中との連携」が+9ポイントとなっています。いずれも、コロナ禍でできなかったことに取り組めたことや、今年度重点的に取り組んだことが肯定的回答の割合の向上に繋がったと考えます。一方で、3「情報の発信」は-5ポイント、17「つくし野中との連携」の回答は「わからない」が36%であった等、「わからない」の割合が多くたった設問があり、学校の方針や取組等の伝え方が不十分であったものがあったと考えます。自由記述コメント欄にも情報発信についてのご意見をいただいていますので、より一層改善を図ります。

アンケート2について

「基礎学力」、「心の教育」、「コミュニケーション能力」、「友達関係」、「規範意識」を期待されている方が多いことがわかりました。いずれも、学校教育の中心的な役割と言えるものばかりです。次年度も、本校では様々な教育活動に取り組みますが、保護者の皆様が特に期待されている学校の根幹となる役割を果たしてまいります。

保護者アンケートのコメント欄へのご意見、感想より

「コロナ禍でも学校行事が出来て、娘も私たちも嬉しい」「運動会や学年交流、発表会など、コロナ禍前の状態に戻って欲しい」「違う学年と交流する機会をもっと増やしてほしい。」など、コロナに関連することについて

→コロナ禍でも学校行事をほとんど実施できたことについて、たくさんの感謝の言葉をいただきました。一方で、完全にコロナ前に戻っていない教育活動については、元に戻してほしいというご意見もいただきました。学校としては、教育活動の価値や効果そして、負担等を考慮しつつ、国や都、市の動向を見定め、できる工夫を今後もしてまいります。

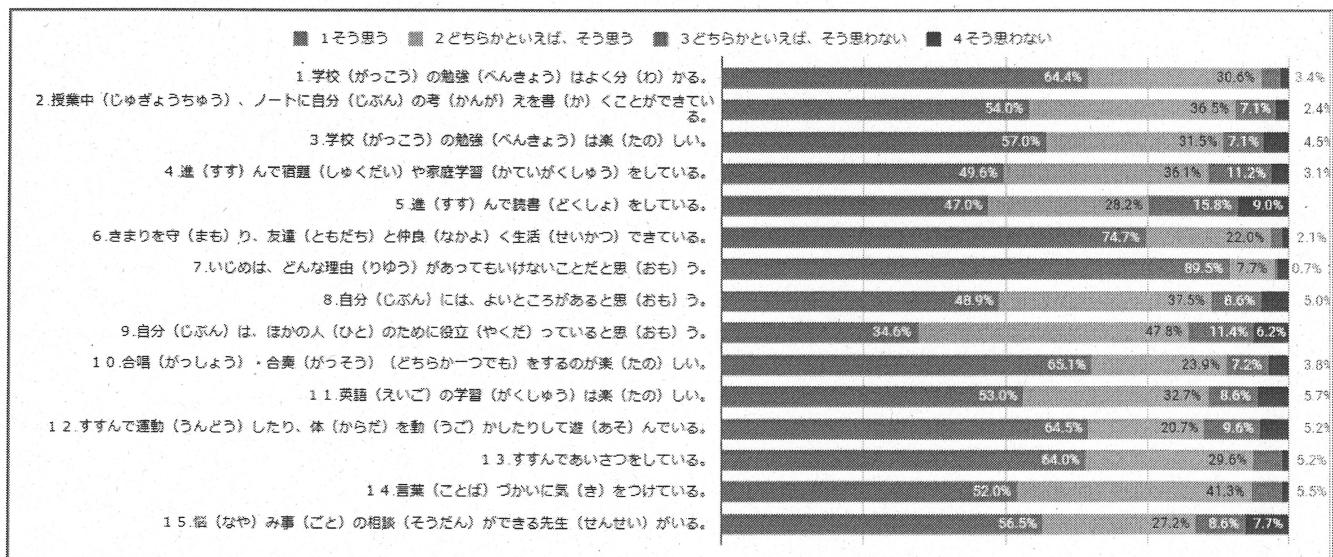
「門の施錠がされておらず、第三者が入る際もチェックがないよう。常時施錠と監視をお願いしたい。」「Chrome の文字認識が悪く正しい答えを指で書いても違う文字で認識され子供も親も多大なるストレス。宿題で出すのならもっと改善して欲しい」「無記名でのアンケートをご検討頂きたい」「各クラスの授業・宿題など差がないようにしていただきたい」など、学校運営、学習、生活指導等について

→日頃の学習や生活指導についても、心のこもった丁寧な指導、きめ細やかな対応等についてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。一方で、上記のような改善要望もいただいております。それぞれのご意見に対して、対応できることできないことがございますが、改善への貴重なご意見と受け止め、検討させていただきます。

「生徒同士、生徒と先生の間で起きた問題について、噂だけが流れ、正確な情報が保護者に共有されない傾向にあります。」など情報共有、情報発信について

→情報は、お伝えできることとできないことがあります。よい内容については、可能な限り積極的に発信してまいります。しかし、例えばトラブルの当事者同士の方には必要な情報はお伝えしますが、その場合でも、個人情報にあたるものはお伝え出来ない場合が多いです。ましてや、それ以外の方には、一般的なことしかお話しできないケースがほとんどです。これらの事情をお汲み取りいただき、憶測で噂したり、噂に左右されたりしないようにもお願いしたいと思います。

2022年度 鶴間小学校の教育・児童アンケート（回答）



児童アンケートについて

1 「勉強がわかる」95%、2 「ノートに自分の考えを書いている」91%、6 「きまりを守り友達と仲良くしている」97%、7 「いじめはいけない」98%、13 「進んであいさつしている」94%、14 「言葉遣いを気を付ける」93%など、勉強を頑張り、人との接し方や善惡の判断、ルールやマナーを守ろうとしている児童が多いことがうかがえます。

しかし、5 「進んで読書している」が昨年度比-5ポイントとなっており、保護者アンケートでも読書の肯定的回数の割合が低かったことと繋がっています。読書の機会を設け読書の楽しさを味わわせるような取組を推進します。また、8 「自分には良い所がある」「9 「他の人に役立っている」は、それぞれ+5ポイントでした。今後も係・当番活動、子どもレク等様々な自主的活動を重視するとともに、認め合いや教師の励ましを大切にしてまいります。